

統計的・定量的に観光を「見る」

Statistical and quantitative "view" of tourism



佐々木 啓 SASAKI Satoshi

講師
Lecturer

専門領域 Areas of expertise

■観光政策
Tourism Policy

■ランドスケープ計画
Landscape Planning

■環境教育
Environmental Education

主な担当科目 Subjects

■観光経済・行動特論

■量的研究方法演習

■観光調査法 A/B

研究活動 Research

専門は観光学・環境学であり、アンケート等の量的研究を中心に、計画論の立場から、統計的・定量的なアプローチに基づいた実証的研究に取り組んでいます。

□研究キーワード

オーバーツーリズム 観光振興のための財源 旅行者 観光資源 観光行動 観光地経営
サウナツーリズム 国立公園 ビジターセンター インタープリテーション
展示・ディスプレイ エデュテインメント アンケート調査

□主な研究テーマ（研究代表者として競争的資金を獲得した研究課題）

「入域料と入域規制の強化による国立公園観光客への影響」
「財政・経済政策を通じたオーバーツーリズムの抑制に関する研究」
「『サウナツーリズム』による地域振興の可能性に関する研究」
「国立公園の受益者負担に対する登山者の意識」
「観光拠点施設を用いた来訪者への災害情報発信の方法論の構築」

□主な所属学会

日本造園学会，日本環境教育学会，日本観光研究学会，環境情報科学センター

ゼミ活動 Education

社会科学としての観光学（観光経営・地域再生など），あるいはこれに関連する環境学のテーマに対して，量的研究による卒論等に取り組むゼミです（教員の専門領域等に近い学生が望ましいです）。ゼミ活動を通じて，データ分析能力とロジカルシンキング能力を身につけることを目指します。

3年生：和歌山県データ利活用コンペティションへの参加。これに並行して，ゼミ発表では，教員が指定あるいは学生自身の関心のある論文や図書の輪読，研究計画の発表を行います。研究計画が確定できた学生から調査に入ります。

4年生：研究の実施。ゼミでは進捗について報告。9月末までに要旨初稿提出，10月末までに要旨完成・確定，11月末までに卒論初稿提出，12月末までに卒論完成・確定。
※ゼミは原則，全ゼミ生が一同に会して行います。また，希望者がいれば，新歓を兼ねての花見（和歌山城？），ゼミ旅行（国内外の国立公園等），学会参加（聴講・発表）等もアリです。

□フィールドの例 Example of Field



尾瀬ヶ原
(群馬県／尾瀬国立公園)



大台ヶ原
(奈良県／吉野熊野国立公園)



浄土ヶ浜
(岩手県／三陸復興国立公園)



草千里
(熊本県／阿蘇くじゅう国立公園)



八幡平
(岩手県／十和田八幡平国立公園)



佐々木啓教員に関する詳細情報・最新情報は reserchmap（上記 QR コード）からご確認ください。



tourism

Love your place
Share it with the world